

<p>【イベント名】 第1回 ラテンアメリカ遠隔教育技術ワークショップ</p>	<p>【概要】 病院や医学界にとって高いレベルのトレーニングを行うために情報通信技術がいかに重要であるかを実証するべく、第1回ラテンアメリカ遠隔教育技術ワークショップにTEMDECが招待された。デモンストレーションでは、内視鏡の映像がどのように大容量ファイバーネットワークを通じてハイビジョン解像度で送信されるのか、またいかにビデオカンファレンスシステムが医師同士の知見交換をサポートするのに役立つかが示された。</p>
<p>【期日】 2016.09.30</p>	
<p>【会場】 ラテンアメリカ教育コミュニケーション研究所本部 (メキシコ)、 コスタ・リカ大学 (コスタリカ)、 九州大学病院 (日本)</p>	



ワークショップ本会場の様子。

コメントするDr. Escorcia (ILCE)。

撮影場所：ラテンアメリカ教育コミュニケーション研究所本部

撮影場所：九州大学病院



JoinViewによる内視鏡動画のディスカッション。

プレゼンターを紹介するMs. Salma (CUDI) (右)。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。

コスタ・リカ大学の様子。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：コスタ・リカ大学